

カスタマコントロール 操作マニュアル



0800

0120

【ご注意】

- 1 本書は西日本電信電話株式会社の著作物です。
- 2 本書は著作権法で保護されておりますので、無断で一部または全部を複製、複写、転載、改変することは、その形態を問わず禁じられています。
- 3 本書に記載されている事柄は、将来予告なしに変更することがあります。

- Windows10、Internet Explorer11、Microsoft Edgeは、米国Microsoft Corporationの商標または登録商標です。
- Google Chrome、米国Google Inc.の登録商標です。
- Firefoxは、米国Mozilla Foundationの登録商標です。
- その他一般に、会社名、ハードウェア、ソフトウェアの製品名は、各社の商標または登録商標です。

カスタマコントロール操作マニュアル(ロックアウト解除編)目次

第1章 ロックアウト解除

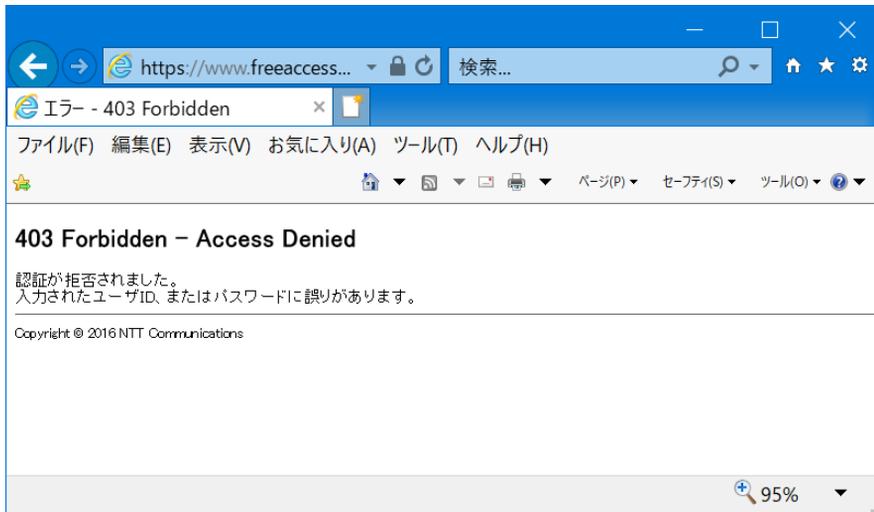
1. 1 認証ロックアウト解除	2
1. 1. 1 仮パスワードを発行する	3
1. 1. 2 新パスワードに変更する	4
1. 1. 3 キーワードとE-mailアドレスを設定する	5

第1章 ロックアウト解除

1.1 認証ロックアウト解除

ここでは、カスタマコントロールのログイン時に、認証ロックアウトのためログインできない場合、またはパスワードを忘れたためログインできない場合の対処方法を説明します。

カスタマコントロールログイン時、オペレータID、またはパスワードが誤っていた場合、以下のメッセージが表示されます。認証ロックアウトの場合も同様です。



● 認証ロックアウトした場合

- ・認証ロックアウトを解除するには、仮パスワード発行によるパスワードの初期化が必要となります。また、仮パスワードを発行するためには、オペレータIDに「キーワード」と「E-mailアドレス」が設定されていることが前提となります、あらかじめ登録しておくことをおすすめします。
- ・仮パスワードではカスタマコントロール業務の実施はできません。新しいパスワードへ変更してください。
- ・子オペレータIDは、親オペレータIDで解除できます。『カスタマコントロール操作マニュアル_4. 5子オペレータIDのロックアウト解除 P60』を参照してください。

● パスワードを忘れた場合

- ・仮パスワード発行によるパスワードの初期化が必要となります。
- ・複数で同じオペレータIDをご利用の場合は、他の利用者がパスワードを変更していないか確認してください。
- ・「l (小文字のエル)」、「I (大文字のアイ)」など間違えやすい英数字に注意してください。
- ・子オペレータIDは、親オペレータIDで新たなパスワードを設定できます。『カスタマコントロール操作マニュアル_4. 4オペレータID変更 P59』を参照してください。

注意

子オペレータIDの「キーワード」と「E-mailアドレス」は親オペレータIDでしか設定できません。

1.1.1 仮パスワードを発行する

仮パスワードの発行方法について説明します。

手順1

①カスタマコントロールのログイン画面から『認証ロックアウトの解除・パスワードを忘れた方はこちらから』をクリックします。

手順2

①事前に登録されている、オペレータID、キーワード、E-mailアドレスを入力します。

②『送信』をクリックします。

仮パスワードが事前に登録されているE-mailアドレスにメールが届きます。

1.1.2 新パスワードに変更する

新パスワードに変更する方法について説明します。



手順1

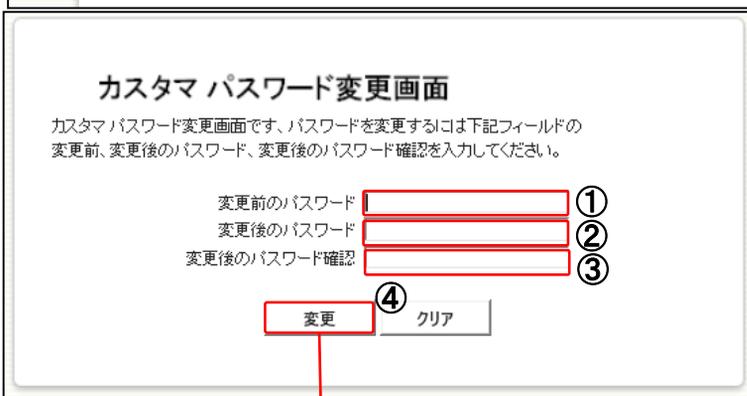
- ①お客さまが利用している『オペレータID』と先ほど払出した『仮パスワード』を入力します。
- ②『ログイン』ボタンをクリックします。

正常な場合、【システムメニュー画面】が表示されます。



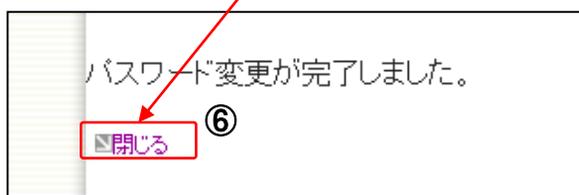
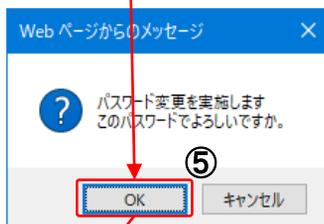
手順2

- ①『パスワード変更』をクリックします。左記のメッセージが表示されるため、『OK』ボタンをクリックします。



手順3

- ①『変更前のパスワード』に、ログイン時に入力したパスワードを入力します。
※仮パスワードでログインした場合は、仮パスワードを入力します。
- ②『変更後のパスワード』を入力します。
- ③『変更後のパスワード確認』を入力します。
- ④『変更』ボタンをクリックします。
- ⑤『パスワード変更を実施します このパスワードでよろしいですか。』とメッセージが表示されるため、『OK』ボタンをクリックします。
- ⑥パスワードの変更が完了した場合、『パスワード変更が完了しました。』と表示されるため、『閉じる』をクリックします。



1. 1. 3 キーワードとE-mailアドレスを設定する

ロックアウト解除に必要なキーワードとE-mailアドレスの設定方法について説明します。

カスコンメニュー

99.オペレータID ⇒

01.オペレータID ⇒

03.オペレータID変更



手順1

- ① [カスコン業務メニュー]の『99.オペレータID』をクリックします。
- ② 詳細メニューの『03.オペレータID変更』をクリックします。



手順2

- ① 『検索』をクリックします。
- ② 設定を行うオペレータIDの『詳細』をクリックします。
※親オペレータIDでログインしている場合は、親オペレータIDおよび子オペレータIDのどちらも変更可能です。



手順3

- キーワードとE-mailアドレス設定を行います。
- ① <端末使用者情報>に「キーワード」を入力します。
 (「キーワード」は半角英数8桁~20桁で設定)
 - ② <E-mail情報>に必要な項目を入力します。
 「E-mailアドレス」に受信可能なメールアドレスを入力します。
 - ③ 設定するには、『保存』ボタンをクリックします。
 「実行します。よろしいですか?」のメッセージが表示されますので、確認後『OK』をクリックします。
 正常であれば「正常に終了しました」とメッセージが出力されますので、『OK』ボタンをクリックします。
 - ④ 前のページに戻るには、『戻る』ボタンをクリックします。

カスタマコントロール操作マニュアル

2022年1月発行
西日本電信電話株式会社